



2025年5月20日

各位

会社名 株式会社 ユビキタス A I
代表者名 代表取締役社長 長谷川 聡
(コード 3858、東証スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 コーポレート戦略本部長 大吉 裕太
電 話 0 3 - 5 9 0 8 - 3 4 5 1

連結業績の予想と実績値との差異、特別損失の計上及び法人税等調整額（益）の計上並びに個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2024年5月15日に公表いたしました連結業績予想と本日公表の実績値との間における差異、特別損失の計上及び法人税等調整額（益）の計上並びに個別業績の前期実績との差異が生じたこととなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期 連結業績予想と実績値との差異（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	4,022	40	38	△22	△2円10銭
実績値（B）	4,138	105	101	97	9円28銭
増減額（B－A）	116	65	63	119	
増減率（％）	2.9	162.5	165.8	－	

差異の理由

製品販売における粗利率が向上したことにより、収益性が向上いたしました。これにより、営業利益及び経常利益がそれぞれ前回予想を上回る結果となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の理由及び2024年7月16日付「特別利益の計上に関するお知らせ」で公表した特別利益の計上に加え、後述のとおり、特別損失の計上及び法人税等調整額（益）を計上したことにより、前回予想を上回る結果となりました。

2. 特別損失の計上について

当社が保有している投資有価証券の実質価値が低下したため、15,152千円の投資有価証券評価損を計上することといたしました。

3. 法人税等調整額（益）の計上について

現時点での将来の課税所得の見積り及び繰延税金資産の回収可能性を検討したことに伴い、繰延税金資産の計上及び繰延税金負債を取り崩したことで、法人税等調整額（益）6,950千円を計上することといたしました。

4. 2025年3月期 通期 個別業績と前期実績との差異 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2024年3月期)	1,756	12	82	120	11円48銭
当期実績 (B) (2025年3月期)	2,060	7	5	△458	△43円83銭
増減額 (B-A)	306	△5	△77	△578	
増減率 (%)	17.3	△41.1	△93.7	-	

差異の理由

上記の「2. 特別損失の計上について」に加え、2024年11月1日付「連結子会社の吸収合併に伴う特別損失(抱合せ株式消滅差損)の計上に関するお知らせ」で公表したとおり、当社は、当事業年度において、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社である株式会社エイムを吸収合併消滅法人とする吸収合併を行ったことにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※本資料に記載されている業績目標は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、様々な要因により、実際の業績が目標及び予想と異なる可能性があります。

以上